事業番号 0661

平成２８年度行政事業レビューシート（ 厚生労働省 ）

事業名	子どもの心の診療ネットワーク事業			担当部局庁	雇用均等・児童家庭局	作成責任者
事業開始年度	平成２３年度	事業終了（予定）年度	終了予定なし	担当課室	母子保健課	一瀬　篤
会計区分	一般会計					
根拠法令（具体的な条項も記載）	－			関係する計画、通知等	・母子保健医療対策総合支援事業の実施について（雇用均等・児童家庭局長通知　H17.8.23　雇児発0823001号） ・母子保健衛生費の国庫補助について（厚生労働省事務次官通知　H26.5.30　厚生労働省発雇児第0530第3号）	
主要政策・施策	子ども・若者育成支援、自殺対策			主要経費	社会保障	
事業の目的（目指す姿を簡潔に。3行程度以内）	様々な子どもの心の問題、被虐待児の心のケアや発達障害に対応するため、都道府県域における拠点病院を中核とし、各医療機関や保健福祉機関等と連携した支援体制の構築を図るとともに災害時の子どもの心の支援体制作りを目的とする。					
事業概要（5行程度以内。別添可）	(1)地域の医療機関や、関係機関から相談を受けた困難な症例に対する診療支援や医学的支援(アドバイス) (2)子どもの心の問題に関する地域の関係機関の連携会議の開催 (3)医師、関係専門職に対する研修の実施、関係機関・施設の職員に対する講習会の実施 (4)問題行動事例発生時やPTSD対応など専門家を地域の諸機関へ派遣 (5)専門機関に対する情報提供、地域住民に対する普及啓発 実施主体:都道府県 補助率:国1／2、都道府県1／2					
実施方法	補助					

予算額・執行額（単位:百万円）

		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度要求
予算の状況	当初予算	111	111	111	113	－
	補正予算	－	－	－	－	
	前年度から繰越し	－	－	－	－	
	翌年度へ繰越し	－	－	－	－	
	予備費等	－	－	－	－	
	計	111	111	111	113	0
執行額		80	89	90		
執行率（%）		72%	80%	81%		

成果目標及び成果実績（アウトカム）

定量的な成果目標	成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 － 年度	目標最終年度 － 年度
－	－	成果実績	－	－	－	－	－	－
		目標値	－	－	－	－	－	－
		達成度	%	－	－	－	－	－

定量的な成果目標の設定が困難な場合

定量的な目標が設定できない理由及び定性的な成果目標	定量的な目標が設定できない理由	定性的な成果目標と25～27年度の達成状況・実績
	本事業は、自治体の各々のニーズに応じた事業を実施することから、定量的な成果目標を示すことは困難である。	平成25～27年度は、必要な予算額を確保し、拠点病院を中心に子どもの心の問題への対応を支援する事業を実施することによって、子育て家庭の負担軽減及び子どもの健全な成長の促進に資することができている。

事業の妥当性を検証するための代替的な達成目標及び実績	代替目標	代替指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 － 年度	目標最終年度 28 年度
	子どもの心の診療ネットワーク事業を実施する都道府県数の前年比増加	子どもの心の診療ネットワーク事業における補助金交付都道府県数	実績	都道府県数	15	17	19	－	－
			目標値	都道府県数	14	15	17	－	19
			達成度	%	107	113	112	－	－

活動指標及び活動実績（アウトプット）

活動指標		単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込
子どもの心の診療ネットワーク事業を実施する都道府県数	活動実績	都道府県数	15	17	19	－
	当初見込み	都道府県数	14	15	17	19

単位当たりコスト	算出根拠		単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込
	予算額／実施都道府県数	単位当たりコスト	百万円	7.4	6.5	5.8	5.9
		計算式	X/Y	111/15	111/17	111/19	113/19

平成28・29年度予算内訳（単位：百万円）	歳出予算目	28年度当初予算	29年度要求	主な増減理由
	母子保健衛生費補助金	113		
	計	113	0	

政策評価、経済・財政再生アクション・プログラムとの関係

政策評価

政策	母子保健衛生対策の充実を図ること（Ⅵ－４）
施策	母子保健衛生対策の充実を図ること（Ⅵ－４－１）

測定指標

定量的指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 －年度	目標年度 －年度
－	実績値	－	－	－	－	－	－
	目標値	－	－	－	－	－	－

本事業の成果と上位施策・測定指標との関係

本事業において、様々な子どもの心の問題、被虐待児の心のケアや発達障害に対応するための体制の構築を推進することにより、子どもや子育て家庭の負担が軽減されるなど、母子保健衛生対策の充実に資することができている。

経済・財政再生アクション・プログラム

改革項目　分野：－

KPI（第一階層）

KPI（第一階層）		単位	計画開始時 －年度	27年度	28年度	中間目標 －年度	目標最終年度 －年度
－	成果実績	－	－	－	－	－	－
	目標値	－	－	－	－	－	－
	達成度	%	－	－	－	－	－

KPI（第二階層）

KPI（第二階層）		単位	計画開始時 －年度	27年度	28年度	中間目標 －年度	目標最終年度 －年度
－	成果実績	－	－	－	－	－	－
	目標値	－	－	－	－	－	－
	達成度	%	－	－	－	－	－

本事業の成果と改革項目・KPIとの関係

－

事業所管部局による点検・改善

国費投入の必要性

項　目	評　価	評価に関する説明
事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	子どもが健やかに育つための環境作りの推進を図ることは重要であり、その中心的役割を担う母子保健医療対策として国民のニーズは高く、優先度が高い。
地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	近年、様々な子どもの心の問題、被虐待児の心のケアや発達障害に対する必要性が高まっていることから、各都道府県内における子どもの心の問題に対応する体制の構築を図るために、国が実施すべき事業である。
政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	近年、様々な子どもの心の問題、被虐待児の心のケアや発達障害に対する必要性が高まっていることから、各都道府県内における子どもの心の問題に対応する体制の構築を図るために、優先度が高い事業である。

事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-	
	一般競争入札、総合評価入札又は随意契約（企画競争）による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	無	−
	競争性のない随意契約となったものはないか。	無	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-	−
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	コスト水準の妥当性について判断は難しいところであるが、母子保健医療対策総合支援事業の中で、子育てに係わる施策を自治体において適切に選択し、実施されていることから、コスト水準の妥当性は類推できる。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	−
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	事業実施にあたり必要なもののみに限定されている。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。（理由を右に記載）	○	子どもの心の診療ネットワーク事業は、職員を雇い上げて各医療機関や保健福祉機関と連携した支援体制を構築することを想定しているが、既存の職員により対応を行っている自治体があるなど、基準額未満の実施となっている。
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	事業実施にあたり必要なもののみに限定されている。
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	事業を実施している都道府県は年々増加しているが、未だ実施していない都道府県においても取り組みが必要であり、引き続き推進に努める。
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	−
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-	−
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	各都道府県における事業内容等を、「子どもの心の診療ネットワーク事業連絡会議」により共有するなど、活用されている。
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。（役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載）	○	母子保健医療対策総合支援事業（統合補助金）の対象事業として、「子どもの心の診療ネットワーク事業」のほか、左記事業を実施。

所管府省・部局名	事業番号	事業名
厚生労働省　雇用均等・児童家庭局	660	不妊に悩む方への特定治療支援事業
厚生労働省　雇用均等・児童家庭局	662	妊娠・出産包括支援事業
厚生労働省　雇用均等・児童家庭局	663	生涯を通じた女性の健康支援事業

点検・改善結果	点検結果	平成26年度は17都道府県、平成27年度は19都道府県と、事業を実施する自治体数は年々増加しているが、引く続き各都道府県内における子どもの心の問題に対応する体制の構築に向け、継続して事業を実施する必要がある。
	改善の方向性	全ての都道府県が事業を実施するまでには至っていないことから、引き続き事業の推進に努める。

外部有識者の所見

行政事業レビュー推進チームの所見

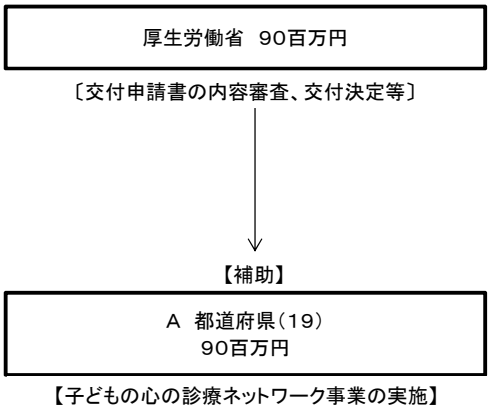
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

備考

関連する過去のレビューシートの事業番号							
平成22年度	405	平成23年度	364	平成24年度	312		
平成25年度	676	平成26年度	678	平成27年度	690		

資金の流れ
（資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する）
（単位：百万円）

※平成27年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



費目・使途
（「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載）

A.山梨県、静岡県、三重県、熊本県			B.		
費　目	使　途	金　額（百万円）	費　目	使　途	金　額（百万円）
子どもの心の診療ネットワーク事業	子どもの心の診療ネットワーク事業	8			
計		8	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額（百万円）	契約方式	入札者数（応募者数）	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策（支出額10億円以上）
1	山梨県	8000020190004	子どもの心の診療ネットワーク事業	8	－	－	－	－
2	静岡県	7000020220001	子どもの心の診療ネットワーク事業	8	－	－	－	－
3	三重県	5000020240001	子どもの心の診療ネットワーク事業	8	－	－	－	－
4	熊本県	7000020430005	子どもの心の診療ネットワーク事業	8	－	－	－	－
5	大阪府	4000020270008	子どもの心の診療ネットワーク事業	7.2	－	－	－	－
6	石川県	2000020170003	子どもの心の診療ネットワーク事業	7.2	－	－	－	－
7	島根県	1000020320005	子どもの心の診療ネットワーク事業	6.9	－	－	－	－
8	東京都	8000020130001	子どもの心の診療ネットワーク事業	5.9	－	－	－	－
9	神奈川県	1000020140007	子どもの心の診療ネットワーク事業	5.9	－	－	－	－
10	鳥取県	7000020310000	子どもの心の診療ネットワーク事業	4.3	－	－	－	－

国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

	ﾌﾞﾛｯｸ名	契約先	法人番号	業務概要	契約額（百万円）	契約方式	入札者数（応募者数）	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策（契約額10億円以上）
1		－	－	－	－	－	－	－	－